

IV. 調査票

清瀬市 市民満足度調査

ご協力をお願い

日頃より本市の行政運営につきましては、格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

清瀬市では、平成21年度を計画初年度とする「第3次清瀬市長期総合計画 後期基本計画」において、“手をつなぎ 心をつむぐ みどりの清瀬”を掲げ、その実現に向けた計画的なまちづくりを進めています。この計画は、平成27年度で期間満了をむかえることから、これに引き続く次期長期総合計画の策定に取り組んでいるところです。そこで、現在の本市の取り組みに対する満足度を把握し、今後どのような活動に取り組んでいくべきかについて検討する基礎資料とするため、このアンケートを実施することといたしました。

アンケートは、市の取り組みに対する評価のほか、市民生活における課題や関心、市政への要望などをお伺いいたしますので、皆様の率直なご意見を頂戴し、今後の市政に活用させていただきたいと考えております。

ご多忙中のところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、このアンケート調査は、市内に在住する20歳以上の方を対象に、平成25年7月10日時点の住民基本台帳から無作為に抽出した2,000人に対して実施しております。調査結果については、統計的に処理し、個々の回答内容に基づき、個人を特定することやプライバシーに関わる内容が、公表されることはありません。

平成25年7月

清瀬市長 渋谷 金太郎

<回答上の注意事項>

1. 質問には、必ず本人（封筒の宛名の方）がお答えください。
2. 回答には、選択肢から1つだけ選ぶものと複数選ぶもの、自由に意見を記入していただくものなどがあります。質問にはそれぞれ（○は1つだけ）（○は3つまで）（○はいくつでも）（自由記述）等と註記してありますので、指示にしたがってご回答ください。

■記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、
7月31日（水）までにご返送ください。

■調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。

■調査についてのご質問などがありましたら、下記までお問い合わせください。

清瀬市役所

企画部 企画課 企画調整担当

企画部 秘書広報課 広報広聴係

電話：042-492-5111（代表）

この調査票に回答される方のことについて

問 1 あなたの性別はどちらですか。(○は1つだけ)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問 2 あなたの年齢は次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

1. 20歳代	4. 50歳代	7. 70～74歳
2. 30歳代	5. 60～64歳	8. 75～79歳
3. 40歳代	6. 65～69歳	9. 80歳以上

問 3 あなたがお住まいの地域は次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

1. 上清戸	4. 下清戸	7. 中里	10. 竹丘
2. 元町	5. 下宿	8. 野塩	11. 梅園
3. 中清戸	6. 旭が丘	9. 松山	

問 4 あなたは清瀬にお住まいになってから何年になりますか。(○は1つだけ)

1. 1～4年	3. 10～14年	5. 20年以上
2. 5～9年	4. 15～19年	

問 5 あなたの職業は次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

※複数の選択肢に該当する場合には主なものを1つお選び下さい。

1. 農業	3. 勤め人	5. 主婦・主夫	7. 学生
2. 自営業 (家族従事者 含む)・団体 役員・会社経 営	4. パート ・アルバイト	6. 無職	8. その他 ()

問 6 あなたの世帯構成は次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

1. ひとり暮らし	3. 2世代同居 (親と子)	5. その他 (1.～4. にあては まらない世帯)
2. 夫婦ふたりのみ	4. 3世代同居 (親と子と孫)	

問 7 世帯の中にご自身を含め、以下の選択肢に該当される方はいらっしゃいますか。(○はいくつでも)

1. 小学校入学前の子ども	3. 高校生 (相当の世代も含む)
2. 小・中学生	4. 65歳以上の方

問8 あなたは、今後も清瀬市に住み続けたいと思いますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|---------------------|--------------|----------|
| 1. 今後もずっと
住み続けたい | 3. 将来引っ越すつもり | 5. わからない |
| 2. 当分住み続けたい | 4. 近々引っ越す | |

第3次清瀬市長期総合計画に基づく市の取り組みに対する評価

問9 あなたは「第3次清瀬市長期総合計画」が策定されていたことをご存じでしたか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| 1. 内容も含めてよく知っていた | 3. どこかで目にした(耳にした)ことがある程度 |
| 2. 内容の詳細まではわからないが知っていた | 4. この調査で初めて知った |

問10 あなたは現在の市の取り組みを総合的にみると、どのように評価されますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 満足できる | 3. どちらかといえば不満がある |
| 2. どちらかといえば満足できる | 4. 不満がある |

問 1 1 第 3 次清瀬市長期総合計画・後期基本計画における基本目標（以下の 1～24 の施策）に対する、①現状の満足度と②今後のまちづくりにおける重要度について、5段階の評価をお伺いします。（各施策について①と②にそれぞれ○は1つだけ）

※各施策の内容については「主な取り組み」を参照して下さい。

サービスの項目	①現状の満足度					②今後の重要度				
	5 満足	4 やや満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	5 重要	4 やや重要	3 どちらともいえない	2 あまり重要ではない	1 重要ではない
(例) 施策 X : ●●の推進	5	④	3	2	1	⑤	4	3	2	1
施策 1 : 子育て環境の充実 主な取り組み 子ども家庭支援センター事業実施、育児支援ヘルパー派遣、ひとり親家庭ホームヘルプサービス・ファミリーサポートセンター等の実施、ホームビジット派遣、全園延長保育の実施、認可保育園整備、総合相談支援センター整備への取り組み等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
施策 2 : 学校教育の充実 主な取り組み 学力調査、学習サポーター配置、清瀬教師塾の実施、教育相談センターの充実、市立小・中学校校舎の耐震化・大規模改修、校庭芝生化・緑のカーテン、通学区域の見直し等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
施策 3 : 青少年の健全育成 主な取り組み 放課後子ども教室「まなべー」実施、児童館事業の拡充と青少年の居場所づくり、職場体験等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
施策 4 : 人権尊重及び男女平等参画社会の推進 主な取り組み ピースエンジェلزの広島派遣、平和記念フェスタ開催、男女共同参画センター運営、DV 被害者支援の充実、「男女平等推進プラン」推進、広報誌「Ms. スクエア」発行、アイレックまつりの実施等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
施策 5 : ボランティア・NPO 活動への支援 主な取り組み 「ボランティアセンター」の運営、ボランティア・NPO 等の活動支援、市民活動センターの運営等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

サービスの項目	①現状の満足度					②今後の重要度				
	5 満足	4 やや満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	5 重要	4 やや重要	3 どちらともいえない	2 あまり重要ではない	1 重要ではない
施策6：生涯学習の推進 主な取り組み 旧清瀬東高校取得・コミュニティプラザひまわり設置、清瀬人材バンク「手と手」実施、石田波郷俳句大会開催、図書館運営、下宿第三運動公園サッカー場の改修、テニスコート人工芝生化、スポーツ祭東京2013開催、スポーツ施設（体育館やプール等）の運営等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
施策7：文化活動の推進と文化財の保護・活用 主な取り組み 博物館運営、文化的行事の開催、郷土学習推進、郷土文化伝承、博物館伝承スタジオでの講座等の開催、「うちおり～清瀬市及び周辺地域の自家製織物～」刊行、「清瀬市の歴史と文化」双書刊行等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
施策8：防災・消防体制整備及び地域生活の安全確保 主な取り組み 防災マップ兼ハザードマップの作成、防災訓練実施、防災行政無線（移動系無線）のデジタル化・災害時備蓄整備等災害対策の充実、薬物乱用防止啓発活動、防犯パトロール実施、新1年生防犯ブザー貸与、メール配信サービス実施等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
施策9：消費者の保護と安全な消費生活の確保 主な取り組み 消費者相談の充実、相談事例集の作成、消費生活グループ支援、消費者被害防止のための講座開催、啓発用資料作成（「ちえのわ」発行等）、消費生活展実施等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
施策10：保健・医療・福祉体制及び社会保険制度の充実 主な取り組み 乳がん・子宮がん等各種検診、成人歯科保健、特定健康診査と特定保健指導の実施、健康増進室の運営（健康センター3階）、成年後見制度等の権利擁護普及、国民年金制度の普及、国民健康保険・後期高齢者医療制度の実施等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

サービスの項目	①現状の満足度					②今後の重要度				
	5 満足	4 やや満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	5 重要	4 やや重要	3 どちらともいえない	2 あまり重要ではない	1 重要ではない
施策 11：障害者の自立生活支援 <u>主な取り組み</u> 「子どもの発達支援・交流センターとことこ」相談支援、「ボランティアセンター」の運営、障害者就労支援センター「ワークル・きよせ」の運営、各種障害福祉サービスの充実等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
施策 12：高齢者が安心して暮らせる地域社会の構築 <u>主な取り組み</u> 老人いこいの家の運営、老人クラブの育成、シルバー人材センターへの支援、地域ふらっとサロン・よろず健康教室実施、敬老大会実施、地域ぐるみの声かけ・見守りの実施、各種福祉サービス事業の実施、地域包括支援センター体制の充実等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
施策 13：生活困窮者の自立生活支援 <u>主な取り組み</u> 各種貸付制度の効果的な運用、各専門員による生活支援策の適用等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
施策 14：交通対策及び利便性の高い都市交通体系の確立 <u>主な取り組み</u> 交通安全教室の開催、放置自転車対策、コミュニティバス「きよバス」の運行、路線バス網の充実、都市高速鉄道12号線(大江戸線)の延伸要請等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
施策 15：道路・駅周辺・公共下水道等の都市基盤づくり <u>主な取り組み</u> 市道(歩道設置・拡幅、交差点の改良整備等)整備事業、橋梁長寿命化修繕計画策定・整備、河川橋の改修、道路緑化推進(アジサイロードパーク、生け垣助成等)、公共下水道の耐震化整備、公共下水道(雨水)施設の整備等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
施策 16：公共施設の再整備 <u>主な取り組み</u> 清瀬市民センター再整備(清瀬けやきホールの開設)、公共施設の耐震化促進等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

サービスの項目	①現状の満足度					②今後の重要度				
	5 満足	4 やや満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	5 重要	4 やや重要	3 どちらともいえない	2 あまり重要ではない	1 重要ではない
施策 17：農（農業）のあるまちづくり <u>主な取り組み</u> 計画的な農地の維持・保全、農業後継者の育成、農業まつりの推進、農産物ブランド化（ベータキャロット等）の推進、ひまわりフェスティバル・ひまわり市の実施、地域農業者支援事業等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
施策 18：商工業の振興 <u>主な取り組み</u> 商店街の活性化（新・元気をさせ商店街事業）、小口事業融資、市民まつりの開催、スタンプラリー事業、にんじんジャム・にんじん焼酎の販売、商工会キャラクター「ニンニンくん」活用によるPR等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
施策 19：地域コミュニティの発展及び市民協働のまちづくり <u>主な取り組み</u> 市民活動センターの運営、コミュニティ活動組織の情報提供・育成・支援等、まちづくり委員会実施、コミュニティはぐみ円卓会議実施、情報公開制度の活用、市報きよせ発行、市長への手紙、市公式ホームページの充実、ブログ・ツイッター・メール配信の活用等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
施策 20：多文化共生社会を目指した国際交流の推進 <u>主な取り組み</u> 交流事業実施（日本語教室、日本語支援ボランティア養成講座、日本語スピーチ発表会）、国際交流団体への支援、外国語による情報誌の発行等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
施策 21：自然環境の保全 <u>主な取り組み</u> 清瀬植物誌の刊行、都立清瀬小児病院跡地の緑地保全要請、柳瀬川回廊整備、清瀬市みどりのサポーター制度の充実、萌芽更新、きよせの環境・川まつりの開催、カタクリ・さくらまつりの開催、オオムラサキ羽化事業、雑木林の公有地化等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

サービスの項目	①現状の満足度					②今後の重要度				
	5 満足	4 やや満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	5 重要	4 やや重要	3 どちらともいえない	2 あまり重要ではない	1 重要ではない
施策 22：自然と調和した住環境・公園の整備 <u>主な取り組み</u> 住宅改良資金融資幹旋事業、住宅増改築等工事幹旋、ケヤキ並木の保全、花のあるまちづくり(アジサイロードパーク、公共施設プランター管理、日本水仙・彼岸花の管理)、椅子のあるまちづくり、公園の改良(遊具設置等)及び統廃合等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
施策 23：ごみの減量化・資源化及び生活環境の保全 <u>主な取り組み</u> ごみ収集作業の実施、小型家電の再資源化の促進、きよせの環境・川まつりの開催、太陽光発電機器及び家庭用燃料電池(エネファーム)設置補助等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
施策 24：健全財政の確立と効率的な行政運営 <u>主な取り組み</u> 補助金等適正化の実施、行政評価制度の充実(外部評価の導入)、行財政改革の推進、目標管理制度の見直し、指定管理者制度、コンビニ収納の導入及びOCR日計処理業務の委託化、人材育成、多摩北部広域行政圏協議会、多摩六都科学館の共同運営等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

都市基盤の整備について

問 1 2 都市基盤の整備に向けて、将来にわたり整備が必要だと思う施策は何ですか。(〇は3つまで)

1. 生活道路の整備	9. 鉄道（大江戸線）の延伸
2. 自動車道路の整備	10. 駅周辺などの自転車駐輪場の整備
3. 歩道の整備	11. 駅周辺などの駐車場の整備
4. 緑地及び緑道の整備	12. 秋津駅周辺の整備
5. 公園の整備	13. 住宅の確保
6. 段差解消などバリアフリー化の推進	14. 公共下水道の整備（雨水・汚水の対策など）
7. コミュニティバス（きよバス）路線の増加	15. 災害に強い都市基盤づくり（公共施設の耐震化、避難施設の整備など）
8. 民間バス路線の増加	

問 1 3 清瀬市の快適な住環境実現を目指す上で、市内の景観を損ねているものはどのようなものだと思いますか。(〇は2つまで)

1. 周辺の景観と調和しない広告物・看板	4. ふぞろいな家々が建つ街並み
2. 周辺の景観と調和しない色・デザインの建物	5. 空き地や空き家
3. 街並みにそぐわない高い建物・大規模な建物	6. 手入れの行き届いていない緑地
	7. 使われなくなった田畑（耕作放棄地など）
	8. 深夜営業の商業施設や遊戯施設

防災について

問 1 4 あなたは日頃、防災のための準備をしていますか。(〇はいくつでも)

※「10. 特に準備はしていない」を選んだ場合は他の選択肢を選ばないで下さい。

1. 消火器の設置	6. 避難経路や避難場所の確認
2. 家具などの転倒防止	7. 防災訓練などへの参加
3. 水や食糧の備蓄	8. 自主防災組織による活動
4. 非常持ち出し用品の確保	9. その他
5. 身内との連絡方法の確立	10. 特に準備はしていない

問 15 東日本大震災の教訓を踏まえ、市の行うべき対策として特に重視すべきことはどのようなことだと考えますか。(〇は3つまで)

1. 食料・飲料水、毛布などの備蓄品の充実
2. 災害時の避難所運営の備え
3. 災害時の情報連絡手段の備え
4. 子ども、高齢者、障害者などの援護が必要な方への救護体制
5. 災害時の医療救護体制の充実
6. 帰宅困難者に対する施策
7. 物資の輸送やし尿の搬送ルート確保のための道路整備
8. 一般住宅の耐震化、家具転倒防止器具の助成事業等の充実
9. 公共施設の耐震化
10. 自治会内の防災組織や災害時ボランティアの充実
11. 防災訓練の充実
12. 姉妹都市の提携や災害時相互応援協定など他市との連携協定
13. 家庭用防災マニュアル作成や備蓄の呼びかけなど防災教育・知識の普及

公共施設の整備について

問 16 公共施設は、少子高齢化や人口減少に伴う税収の減少が予想される中、今後、老朽化に伴う大規模改修、建替え、耐震化等が必要となります。下記の施設（1～17の施設）に対する、①利用状況と②今後将来にわたり維持継続すべきかどうか（維持継続の意向）について、あなたの考えをお伺いします。（各施設について①と②にそれぞれ〇は1つだけ）

【①利用状況の選択肢】

1. 週に1回以上
2. 月に1回以上
3. 年に1回以上
4. あまり利用しない

【②維持継続意向の選択肢】

1. 維持継続してほしい（利用者負担を見直す）
2. 現状のまま維持継続してほしい（公共施設の整備以外の事業の見直しを優先）
3. 施設数等の縮小・廃止はやむを得ない
4. あまり使わないのでわからない

施設の種類	①利用状況				②維持継続意向			
	1	2	3	4	1	2	3	4
1：清瀬けやきホール（元町）								
2：コミュニティプラザひまわり（下清戸）								

施設の種類	①利用状況				②維持継続意向			
	1	2	3	4	1	2	3	4
3：地域市民センター内の集会室、会議室 (松山、野塩、下宿、竹丘、中清戸、中里)	1	2	3	4	1	2	3	4
4：出張所 (松山地域市民センター内、野塩地域市民センター内)	1	2	3	4	1	2	3	4
5：集会所 (松山、竹丘)	1	2	3	4	1	2	3	4
6：老人いこいの家 (梅園、旭が丘、竹丘、中里、野塩、松山、上清戸、中清戸、いなり台、元町)	1	2	3	4	1	2	3	4
7：ゲートボール場 (元町、中清戸中央、畑川原、下清戸、中央公園、下宿、野塩都営広場)	1	2	3	4	1	2	3	4
8：児童館 (ころぼっくる内、下宿・野塩地域市民センター内)	1	2	3	4	1	2	3	4
9：児童遊園・遊び場・ポケットパーク (市内92箇所)	1	2	3	4	1	2	3	4
10：市民体育館 (下宿)	1	2	3	4	1	2	3	4
11：野球場 (下宿第二・三運動公園・内山運動公園)	1	2	3	4	1	2	3	4
12：サッカー場 (下宿第三運動公園・内山運動公園)	1	2	3	4	1	2	3	4
13：下宿市民プール	1	2	3	4	1	2	3	4
14：テニスコート (下宿第三運動公園・下清戸運動公園)	1	2	3	4	1	2	3	4
15：郷土博物館 (上清戸)	1	2	3	4	1	2	3	4
16：図書館 中央図書館 (梅園)、元町こども図書館 (清瀬けやきホール内)、下宿図書館 (下宿地域市民センター内)、野塩図書館 (野塩地域市民センター内)、竹丘図書館 (竹丘地域市民センター内)、駅前図書館 (クレアビル4階)	1	2	3	4	1	2	3	4
17：保養施設 (清瀬市立科山荘：長野県北佐久郡)	1	2	3	4	1	2	3	4

公園施策について

問 17 清瀬市では、身近な憩いの場として、また都市の緑化、防災機能のひとつとして、公園の整備を進めています。あなたは、どのような公園があれば利用したいと思いますか。(〇は2つまで)

1. 樹木・花壇などが多く自然豊かな公園
2. 遊具が充実している公園
3. 健康遊具やフィットネス器具等が屋外に設置されている公園
4. ベンチ等が多く休息しやすい公園
5. 敷地が広く散歩やジョギング等が楽しめる公園
6. 野球場やテニスコート等の設備があり、スポーツを楽しめる公園
7. ドッグランなど、動物と遊びやすい公園
8. 鳥や昆虫などの生物が観察できる公園
9. 屋外ステージなど行事やイベントができる公園

産業振興について

問 18 清瀬市の地域活力を創出するために、どのような施策に力をいれた方がよいと思いますか。(〇は2つまで)

1. 地産地消の推進、後継者育成など都市農業の振興
2. 地元商業、商店街、サービス業の育成・支援
3. 既存企業などへの支援
4. 新たな企業、工場等の誘致
5. 「道の駅」の誘致等、地元農商業を中心とした観光・交流の場の創出
6. 就職機会の提供など、地域労働環境の向上支援
7. 地域ブランド化の強化
8. 大学の技術や情報を得たり共同研究するなどの官学連携
9. 市民祭り、収穫体験、市場などのイベント実施といった交流の機会の提供
10. 小・中学校で食育の授業など、次世代に向けた取り組み

働く世代にとっての住みやすさについて

問19 働く世代の住みやすさを向上させるために重要だと思う施策は何だと思いますか。(〇は3つまで)

1. 子育て支援の充実	11. 交通の利便性向上
2. 文化・芸術の振興	12. 上下水道料金や施設使用料などの公共料金が安いこと
3. 産業の活性化	13. 市民税や固定資産税などの税負担が少ないこと
4. 働く場の確保	14. PTA、自治会などの地域活動の活性化
5. 学校教育の充実	15. 防災・防犯の充実
6. 公園・広場の整備	16. 自分の趣味や興味を実現できる環境があること
7. 安全な道路の整備	
8. 保健、医療の充実	
9. 行政窓口の延長(休日・夜間業務)	
10. 定住支援(祝い金の支給等)	

健康について

問20 あなたは健康のために、市がどのようなことに力を入れると良いと思いますか。(〇は3つまで)

1. 健康診査やがん検診(健康の確認、病気の早期発見のため)	8. 介護予防のための運動・食事教室
2. 感染症(例:インフルエンザ)等の予防対策(予防接種等)	9. 健康づくりの指導者、組織などの育成・支援
3. 乳幼児健康診査の充実	10. 正確な健康情報や保健サービスの情報提供
4. 妊産婦・出産・育児に関する訪問や相談	11. 健康まつりなど関係団体と行政が一緒に取り組む地域の健康づくり事業
5. 心の病気や難病などの相談	12. 健康づくりの拠点となる施設の整備
6. 歯科保健(歯周疾患や虫歯など)に関する相談	
7. 心身の健康や育児などの教育事業	

子育て施策について

問 2 1 子どもを育てる上で、子育て中の親御さんが大変なことはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

※「10. わからない」を選んだ場合は他の選択肢を選ばないで下さい。

1. 自分の自由な時間がなくなること
2. 自分が思ったように働けなくなること
3. 子育てにお金がかかること
4. 身近に子育ての悩みを相談できる相手がいないこと
5. 病気のとき等にすぐ預かってもらう社会的資源（施設、ヘルパー等）が少ないこと
6. 子育ての大変さを家族などに分かってもらえないこと
7. 子育ての大変さを周囲（職場、地域など）にわかってもらえないこと
8. 子どもにどのように接すればよいかわからないこと
9. 子どもに対して愛情が感じられないこと
10. わからない

問 2 2 子育て家庭が安心して子育てできるようにするために、重要だと思う施策は何ですか。(〇は3つまで)

1. 安全・安心な地域（交通面、防犯面等）づくり
2. 安全で魅力のある遊び場（公園、児童館等）の整備
3. 子育て環境として市域の自然（雑木林や河川等）の維持・保全
4. 子育て中の親同士が交流できる場所の充実
5. 経済的支援（保育料の減免、育成料の支給など）
6. 保育サービスの充実（定員増加、延長保育の実施等）
7. 看護師、ヘルパーの訪問など育児サポートの充実
8. 病児・病後児保育や一時保育の拡充
9. 子育てや家庭問題の相談窓口の開設
10. 子育てサークルなど、自主グループの活動支援
11. 保健所・医療機関などについての情報提供
12. 成長期に合わせた講座の実施
13. 男性の育児参加を進める活動の促進
14. 育児時間や子の看護休暇など職場環境整備への支援・喚起

次世代の育成について

問 2 3 青少年（およそ 18 歳未満）が成長する上で、最近特に問題だと感じていることはどのようなことですか。（〇はいくつでも）

※「14. わからない」を選んだ場合は他の選択肢を選ばないで下さい。

1. いじめや不登校
2. 子どもが被害者や加害者になる事件・事故
3. 屋外での遊びや自然体験の減少
4. 服装や言葉づかい、食事や睡眠など生活習慣の変化
5. カラオケボックスやゲームセンターの増加
6. 薬物の乱用や未成年の飲酒・喫煙
7. 家庭でのコミュニケーションの低下
8. 家庭の経済力・教育力等の格差
9. インターネットや携帯電話、コンピューターゲームの普及
10. 有害図書や性情報の氾濫
11. 学校・家庭・地域のつながりの低下
12. 青少年の居場所がないこと
13. 青少年の雇用の機会が少ないこと
14. わからない

問 2 4 近年、青少年（およそ 18 歳未満）の抱える問題が深刻化し、自立へ向けての支援が必要となっています。学校生活や社会生活を送る上で、特に必要だと思う支援は何ですか。（〇は 2 つまで）

1. 個々の適性・能力を発揮できる活動の場・仕事場の提供
2. いじめやひきこもりなどに対する専門のカウンセラーがいる相談窓口の充実
3. 成長期の子どもを持つ親のための講座の開催
4. 同じ悩みを抱える方たちのネットワークの構築
5. 地域での見守り・支援
6. 義務教育における心の教育の推進
7. 中学生等の職場体験の機会
8. 放課後などの学習の支援（補習授業の開校など）

清瀬市の魅力づくりについて

問 2 5 清瀬市のセールスポイント、または好きなところは何だと思えますか。(〇はいくつでも)

※「15. 特に思いつかない」を選んだ場合は他の選択肢を選ばないで下さい。

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 豊かな自然環境 2. 新鮮な野菜など地場産品 3. 買い物などの日常生活が便利 4. 教育、福祉、スポーツ、文化などの公共施設が整っている 5. 道路、下水道、公園などの各種生活基盤施設が整っている 6. 鉄道やバスなど公共交通機関が充実している 7. 子育てをする環境が整っている 8. 若い人や働く世代の人が暮らしやすい | <ol style="list-style-type: none"> 9. 高齢者や障害者が暮らしやすい 10. 医療、福祉施設が充実している 11. 小・中学校の教育施策が充実している 12. 市全体に活気やにぎわいがある 13. 日常的に市民同士のふれあいや連帯感がある 14. 防犯や防災の面で安心して暮らすことができる 15. 特に思いつかない |
|--|---|

問 2 6 清瀬市の地域資源を生かし、その魅力を創造し、発信していくために、どのような施策が必要だと思えますか。(〇は3つまで)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 清瀬市の魅力や強みの再確認 2. 清瀬市の魅力や強みを市民が共有できるようにする 3. 清瀬市の魅力や強みを市の内外にアピールするリーダーや市民参加型の活動組織の育成を図る 4. 新しい名所・名産品・ブランド（グルメ、キャラクター）などをつくり、PRしていく 5. 市民特派員やシティセールス大使など多彩な人材を活かしたPR活動を行う 6. 自治会毎の祭りや散歩コースの充実など、地域密着型の事業を進めていく 7. 既存の事業（イベント、グルメ、キャラクター）を拡充していく 8. 既に観光地としてのイメージの強い都市と姉妹都市協定を結び、交流を深める 9. 映画、テレビ、CM撮影を誘致する事業（フィルムコミッション）を進めていく 10. メディア（テレビ、新聞など）を活用しPRしていく 11. 既存のホームページのほか、動画サイトやフェイスブックなどでPRしていく 12. 市役所の中に、シティセールス課といった組織をつくる |
|---|

※シティセールスとは、都市が持つ様々な魅力を対外的に、より効果的にアピールし、都市の活性化を図る多様な活動のことをいいます。

市民参加・協働について

問 2 7 下記①～⑭の地域活動や行政施策について、①参加したことがあるもの、及び②今後（も）参加したいものをお伺いします。（①と②それぞれについてあてはまる選択肢の番号を下記の回答欄にいくつでもご記入ください）

1. 清掃・美化活動	9. 老人クラブでの活動
2. まつり・イベント	10. 自然環境（緑地、川）及び文化保全・管理
3. 趣味・サークル活動	11. 国際交流
4. 消防・防犯活動	12. 市の計画策定への参加
5. 子どもの見守り	13. 市の施策へ評価等を行う
6. 高齢者の見守り	14. 議会の傍聴
7. 自治会活動	
8. PTA活動	
①参加したことがあるもの	
②今後（も）参加したいもの	

※②は、今まで参加したことがあるか否かに関わらず、今後参加したいものの選択肢をご記入ください。

問 2 8 地域活動等に参加する際に必要だと思う支援は何ですか。（○は2つまで）

※「9. わからない」を選んだ場合は他の選択肢を選ばないで下さい。

1. 活動資金の補助	6. 活動団体どうしの交流の機会
2. 活動場所の提供	7. 地域活動に関する講演会・勉強会の開催
3. 活動内容等の情報提供	8. 市報やホームページなどの広報の充実
4. 活動団体等とのコーディネート支援（マッチングの仕組み）	9. わからない
5. 自分の技術・知識・経験を活用する身近な機会	

市税等納付の利便性について

問 2 9 市税の納付利便性をさらに高めていくために、将来的にどのような納付方法を期待しますか。（○は1つだけ）

1. クレジットカードによる納付方法	4. コンビニエンスストアでの納付の拡充（市税以外の介護保険料、保育料等にも適用）
2. パソコン（インターネットバンキング）を利用した納付方法	5. 銀行等のATMによる納付方法
3. 携帯電話（モバイルバンキング）を利用した納付方法	6. 現在のままでよい

情報公開について

問30 あなたは、市に関する情報公開について、今後どのような手段による情報公開サービスの充実を求めますか。(〇は3つまで)

1. 市長のタウンミーティング	7. ホームページの充実
2. 市職員の出前講座	8. モバイルサイト（携帯電話専用ホームページ）の充実
3. 審議会・協議会に市民公募委員を増やす	9. ケーブルテレビやコミュニティラジオの活用
4. 公共施設等の掲示物・展示物の充実	10. ツイッターの充実
5. 市役所見学会の開催	11. メール配信の充実
6. 市報「きよせ」の充実	12. フェイスブック等の新たなソーシャルメディアの活用

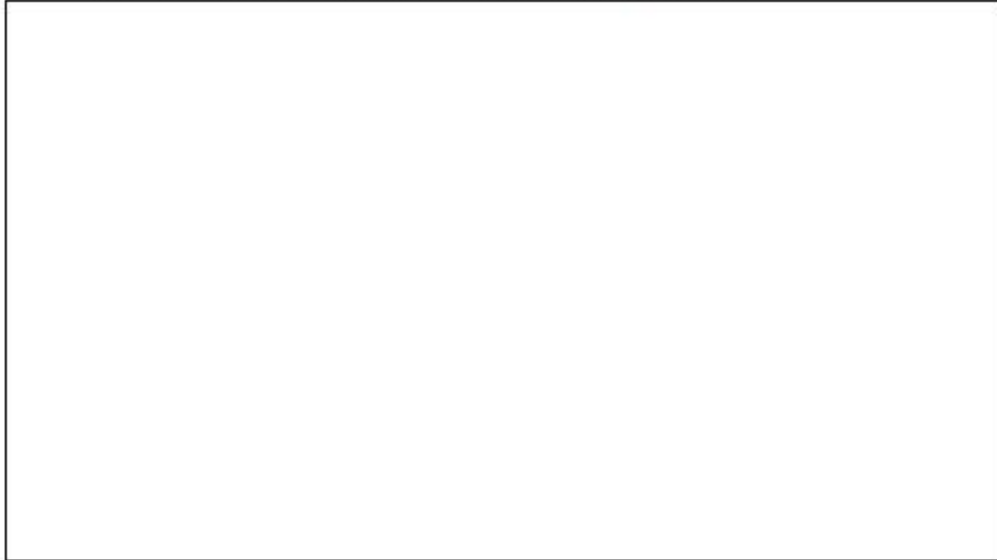
将来都市像について

問31 清瀬市では現在「手をつなぎ 心をつむぐ みどりの清瀬」をキャッチフレーズにまちづくりを進めています。今後10年間で市が目指す将来像として、あなたの持つ清瀬市のイメージに近いものをお答えください。(あなたのイメージに1番近いものから3つ選択してください)

1. 農ある風景を活かした田園都市	6. 誰もが安心できる医療・福祉が充実した都市
2. 花や緑に囲まれた自然豊かな公園都市	7. 多文化を積極的に取り入れた国際都市
3. 生活環境が充実したベッドタウン機能を持つ住宅都市	8. スポーツ・芸術が盛んな個性ある都市
4. 業務施設が住居と隣接した活力ある都市	9. その他
5. 商業の盛んな賑わいのある都会的な都市	

1番目にイメージに近いもの	
2番目にイメージに近いもの	
3番目にイメージに近いもの	

問3 2 今後10年間で清瀬市が目指していきべき都市イメージについて、具体的な考えがありましたらお教えてください。(自由記述)



調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
本調査結果は、次期長期総合計画の策定や今後の市政運営に反映させていただきます。

清瀬市 市民満足度調査報告書

平成25年10月発行

発行 清瀬市 企画部
〒204-8511
清瀬市中里五丁目842番地
電話 042-492-5111 (代表)

集計・分析 株式会社ぎょうせい
〒136-8575
東京都江東区新木場1丁目18-11
電話 03-6892-6655